



けすぞう新聞

2024年4月発行
NO.76
播磨町消防団女性分団

～県内を代表して播磨町消防団女性分団が活動事例発表～

学びたまえ、(坊齋)そなえと共に



兵庫県女性消防団員活性化研修2024年2月11日「令和6年度兵庫県女性消防団員活性化研修」が三木市にある兵庫県広域防災センターにて実施されました。県内各地から集まった80名以上が参加のもと、播磨町消防団女性分団が活動事例発表を行いました。続いて特別講師(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 阪本真由美教授)による講演「女性のパワーを生かし地域の災害に備える」では、能登半島地震被災地での写真や現地での様子、支援活動等を交えた「防災への取り組み、災害対応」についてご教示頂きました。

①分団長より播磨町消防団女性分団の活動内容を説明。モットーは **明るく、無理なく、楽しく**

②けすぞう新聞作成者より新聞の概要と作成手順。

③部長より全国女性消防操法大会への出場説明。ご支援下さった消防本部、男性消防団、地元応援団、家族のサポート、すべての皆さまにお礼を申し上げます。(2011年出場の豊岡市女性消防隊よりお声かけ頂きました。)

④マネージャーより様々な防災啓発劇とこの後、実演する**防災クッキングの紹介**

⑤**坊齋そなえ**と正法寺鐘子の**防災クッキング**

事例発表後の質疑応答では、けすぞう新聞に対する質問を頂きました。●けすぞうが青い理由●発行部数●入団者獲得方法
防災クッキングで作成したお料理披露時にも、たくさんのご意見を頂きました。●初めて調理法知りました●早速家でチャレンジしてみます●被災地の方々もこの知識があれば温かいもの食べられますね●こんな実践発表初めてです、新しい！●様々な調味料味付けができるんですね●一度にこれだけのメニューが作れるなんて凄い●何よりもそなえちゃんのインパクトが凄い！忘れられないです！

三田市消防団より「防災レシピ」
活用の連絡を頂きました!!



火事に強いまちづくり。播磨町自主防災組織合同研修会

2024年2月17日「播磨町自主防災組織合同研修会」が播磨町中央公民館にて開催されました。女性分団からは2名出動し、災害に強いまちづくりについて学びました。講師(神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 伊藤 亜都子教授)による講演「日常からつくる”災害に強い地域コミュニティ”」では、災害対応カードゲーム教材「クロスロード」を使用しました。カードに書かれた事例を自分への問題として考え、「イエス」か「ノー」を選択します。(今回は先生が問題を出し、YESなら青、NOなら赤のカードを上げる形でした。)ゲームを通じ、災害が起こる前から色々なパターンを想定して対応法を考えておくことが大切であることを学びました。



お問合せ 播磨町企画総務部 危機管理課
電話番号:079-435-0991

播磨町 女性分団

検索

私たちの活動、けすぞう新聞はこちら

